

「生き抜く力」を育む保小中一貫教育

みんなで考えたい、子どものよりよい育ち②

～子どもの生活とインターネット～

私たちの生活は急速に情報化が進み、インターネットはウェブサイトの閲覧や電子メールの利用にとどまらず、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）での交流、電子書籍や動画の視聴、電子マネーの利用、健康管理など、あらゆる面で多くの人の生活に役立つものとなっています。インターネット上のサービスは多様に存在し、今では、スマホやタブレット、パソコン、ゲーム機等でこれらのサービスを利用する子どもも大変多くなっています。

これらは子どもたちの生活にも様々な影響を及ぼしており、便利さや楽しさの反面、深刻な悪影響もあることを私たちは理解しておく必要があります。実際、SNS での中傷（ネットいじめ）が原因で命が奪われる事案も発生しています。個人情報の流出、詐欺、スマホ依存、人権侵害、面白半分の動画・画像の投稿、他者とのトラブル等、多くのリスクがあることを子どもたちに教え、情報化社会で生き抜く力を身につけさせなければなりません。

青少年のインターネットの利用を管理するために

保護者が行うべき措置（ペアレンタルコントロール）については、次のように考えることができます。

- ①家庭でルールを決め、守らせること。
- ②子どもの利用状況（時間や内容）をきちんと知っておくこと。
- ③子どもの安全のために有害情報を制限するなど、機器の設定をすること。

さて、皆様のご家庭では、しっかり対策が行われていますか。

保護者のみなさんへのお願い

- ・親子でよく話し合っ、それぞれの家庭に合った利用のルールを一緒に作りましょう。
- ・スマホやゲーム機のペアレンタルコントロールのため、設定項目を確認してください。



にちなん子ども応援隊だより No. 87



図書支援、お世話になりました。

日南小中学校は7月22日に終業式を終え、夏休みに入りました。2学期の始業日は8月24日、例年より少しだけ短い夏休みですが、子ども達には、新型コロナウイルス感染症に気をつけながら、けがや病気をすることなく元気に過ごしてほしいと思います。地域の皆さま、子ども達を温かく見守り、声かけをよろしくお願いいたします。

さて、「にちなん子ども応援隊」が本格的にスタートしたのは平成23年4月、もう10年目になります。私はコーディネーターとしてスタートから関わってきましたが、この役割を荒金敏文さんにバトンタッチすることになりました。引き続きよろしくお願いいたします。

私は、学校からの依頼に合わせて地域の多くの方々にボランティアをお願いしてきました。その延

べ人数は、現在の日南町の人口を超えることでしょう。「子どものためになるなら」「できることなら」と気持ちよく支援して下さいました。ありがとうございました。

ところで、日南町では、令和4年からコミュニティ・スクールを導入します。それに先立ち、「オールにちなんCSミーティング」が各地域で行われました。コミュニティ・スクールは「地域とともにある学校づくり」「学校とともにある地域づくり」をめざしています。学校が良くなるだけでなく（学校応援）、地域もより良くなる活動（地域学校協働活動）にすることだという方もいます。今までは学校応援という意識が強かったと思いますが、今後は学校と地域住民が一緒になって、子どもや地域の課題に取り組んでいくこととなります。

コミュニティ・スクールが軌道に乗るまでには紆余曲折もあると思いますが、期待しています。後任の荒金さんは、スタートに向けて準備にも取り組まれます。よろしくお願いいたします。

連絡先…日南町教育委員会(82-1118)

コーディネーター携帯(080-5232-7712)

中村秀代さん、長い間お世話になりました。

